



おい かわ たすく
及 川 佐
(奥和会)

- 行程表の議論は十分な時間をかけるべき
- えさしクリーンパークの熱源確保を
- 新たな産業廃棄物最終処分場は慎重に対応すべき

質問 「事務事業・公の施設見直し」の行程表の未公表項目は、いつ公表するか。また市民への周知は。実施年度が平成26年や27年度の項目は、議論する時間を考え、延期や柔軟に考えるべき。個票には収支・費用対効果等必要な資料がない。政策別のまとめや外部審査機関の活用をすべきだ。

市長 行程表の公表はなるべく早く進めたい。資料もできるだけ用意する。市民への周知は広報等を活用し行う。実施年度も柔軟に考える。外部機関の活用についても検討していく。

質問 平成24年に江刺区の根岸プールの廃止に当たって、えさしクリーンパークのプールの活用を表明している。いわてクリーンセンターは平成27年度に焼却施設を休止し熱源が失われるが、平成33年度まで埋立は行われる。A重油等による熱源の確保を要望すべきだ。新たな産業廃棄物最終処分場と関係なく交渉すべきだ。

市長 平成33年度まで埋立が行われる。産業廃棄物最終処分場計画とは関わりなく、必要な費用を県等に要望していく。

質問 新たな産業廃棄物最終処分場候補地は、県内で5か所が選定された。そのうちの1か所が江刺区岩谷堂になった。埋立終了後の土地利用・公害対策等も明確でない。今後新たな土地の確保や受入条件等によって地元では賛否が分かれる。新たな産業廃棄物最終処分場の設置に反対である。市長の考えは。

市長 広い県土で同じ場所が二度にわたりその負担を負わなければならないのか問いたい。



いわてクリーンセンター埋立地



ち ば あつし
千 葉 敦
(日本共産党)

- 江刺区の診療所は市営で継続を
- 東北油化(株)の悪臭問題の解決策は

質問 江刺区には5カ所の診療所（1カ所休止中）があり、診療を実施している4カ所の診療所はへき地診療所であり、地域住民にとってなくてはならない施設である。医療改革プランでは、廃止とされているが、今後とも市営の診療所として運営を続けるべきと考えるが。

市長 医療の質を保つためには、現在の診療所は廃止せざるを得ない。それまでは、新しい方向性を見い出すまで、利用する市民に迷惑をかけない形で、市の責任で対応する。

質問 平成25年度の江刺区5診療所で、地方交付税の算定額はどれ位か。

市長 3286万円である。

質問 診療所の赤字は平成25年度で約400万円。これをやめて、多額の地方交付税額を失うのは、財政難の折、理解しがたいが。

市長 ていねいな説明で、廃止に向かっていく。

質問 東北油化(株)の悪臭問題が一向に解決しないのは、会社側の悪臭源の根絶に向けた対策が徹底していないからではないのか。

市長 市民の悪臭被害の切実な声に耳を傾け、長年の課題である根本的解決のために、許認可権のある岩手県との連携を図っていく。

質問 市の考えている指導のほかに、床などの水洗いや消臭剤の薬剤散布なども有効であると考えるが。

市長 会社を指導していく際に参考にしていく。



伊手診療所のある高齢者生産活動センター